

学びの多様化学校備品選定業務に係る提案審査会 提案書作成要領

この要領は、提案書作成にあたり留意する点について定めるとともに、学びの多様化学校各教室に導入する必ず提案に含める備品とその規格等を記載したものである。また、参考資料として、学びの多様化学校施設イメージ図【別添資料1】、新通小学校平面図等【別添資料2】を添付している。

1 提案書作成にあたり

(1) 提案の対象施設

- ア 東校舎3階のうち【別添資料1】「①マルチスペース」を除く各部屋・スペース
- イ 東校舎4階のうち【別添資料1】「⑥雑庫」を除く各部屋
- ウ 東校舎1階昇降口

(2) 提案書に含めるもの

- ア 備品リスト（規格等を含む）
 - 2に記載する最低限導入する備品及び業者が独自に提案する備品とその規格を確認するため。
- イ 各部屋のレイアウトイメージがわかるもの
備品配置後のイメージを掴むため。

(3) 書式

- ア 様式サイズは問わない。また、縦横どちらでも構わない。
- イ 電子データはPDF形式とすること。
- ウ 提案書のページ数制限はないが、概ね15分で説明できる内容とすること。
- エ 散逸しないような形で綴ること。

(4) 提出期限

令和7年10月22日（水）17時まで（必着）

(5) 留意点

- ア 2に示す最低限の備品等を必ず提案内容に入れること。
- イ 学びの多様化学校施設イメージ図【別添資料1】、新通小学校平面図等【別添資料2】を必ず確認し、提案書に反映させること。
- ウ 学びの多様化学校施設イメージ図【別添資料1】にある「①マルチスペース」と「⑥雑庫」は、今回の提案に含めない。

2 施設の床や壁の色と素材について

(1) 廊下

木目調のビニル床シート

(2) 壁

塗装の白色

(3) 各部屋

茶色のフローリングブロック

3 各部屋の仕様等について

(1) スタッフルーム《3階》【別添資料1-②】

教員が事務作業や打合せをするための部屋

ア 必ず提案に含めるもの

No.	品名	規格等	数量
①	フリーアドレスデスク	・最低6人分のスペースを設けること	
②	職員用事務椅子	・回転、肘置き、昇降機能有り	6
③	学籍簿用耐火鉄庫	・W530mm×D620mm×H820mm程度	1
④	ロッカー	・合計12人分のスペースを設けること ・パーソナルロッカーとすること	
⑤	書庫	・サイズや組み合わせについては、ロッカーや学籍簿用耐火鉄庫と調整する	
⑥	ソファベッド	・W1910mm以下×D830mm以下×H695mm以下 ・体調不良生徒が横になるために使用する	1
⑦	パーティション	・キャスター付き ・ソファベッドを隠すために使用する ・ホワイトボード機能有	1

イ 既存のものでそのまま活用するもの

流し台

ウ 今回の提案とは別に市が用意するもの（予定）

(ア) 冷蔵庫 (W5350mm×D610mm×H1720mm)

(イ) 複合機 (W540mm×D580mm×H1200mm)

(ウ) カーテン

※ 冷蔵庫と複合機については、スタッフルーム入口対面の壁沿いに設置予定。

(2) いこいスペース (3階) 【別添資料1-③】

開放感の中でリラックスしたりコミュニケーションしたりする場

ア 必ず提案に含めるもの

指定なし

イ 既存のものでそのまま活用するもの

特になし

ウ 今回の提案とは別に市が用意するもの (予定)

カーテン

(3) カフェ・ラボ (3階) 【別添資料1-④】

ゆったり体や心を休めたり、本を読んだり、おしゃべりしたりと、様々な使い方ができる多目的空間

ア 必ず提案に含めるもの

指定なし

イ 既存のものでそのまま活用するもの

(ア) 木製ロッカー (後方)

(イ) 黒板 (前後)

(ウ) 救助袋 (後方)

ウ 今回の提案とは別に市が用意するもの (予定)

カーテン

(4) リビングルーム (4階) 【別添資料1-⑤⑧⑨】

各学年が登校後に集まり、通常の授業を行う部屋

ア 必ず提案に含めるもの

No.	品名	規格等	数量
①	生徒用机、椅子	・各部屋それぞれ20人分ずつ ・組み合わせ可能な変型機であること (例：台形)	60
②	パーティション	・各部屋4台ずつ ・ホワイトボード機能有	12

イ 既存のものでそのまま活用するもの

(ア) ロッカー (木製及び金属製、後方)

(イ) 黒板 (前後)

(ウ) 救助袋 (後方)

- ウ 今回の提案とは別に市が用意するもの（予定）
 - （ア）カーテン
 - （イ）モニター
 - （ウ）クロムブック保管庫（W680mm×D500mm×H1088mm）
 - （エ）その他 ICT 機器

（5）マイタイムルーム（4階）【別添資料1-⑦】

じっくり1人で学習したい時の個人学習スペース

- ア 必ず提案に含めるもの
 - 最低10人が使用できる机と椅子を配置すること。
- イ 既存のものでそのまま活用するもの
 - 特になし
- ウ 今回の提案とは別に市が用意するもの（予定）
 - カーテン

（6）ロッカールーム（3階）【別添資料1-⑩】

登校時に立ち寄り、荷物を置き、1日の学校生活の準備を整える部屋

ア 必ず提案に含めるもの

No.	品名	規格等	数量
①	ロッカー	<ul style="list-style-type: none"> ・60人分のスペースが設けられていること。 ・ダイヤル錠で施錠可能であること。 	

※ 入口向かって右半分をロッカールームとして使用するため、ロッカーにより中央を仕切る。完全に仕切る必要はない。

- イ 既存のものでそのまま活用するもの
 - 特になし
- ウ 今回の提案とは別に市が用意するもの（予定）
 - カーテン

（7）その他（1階昇降口）

生徒が土足や上靴を収納する場

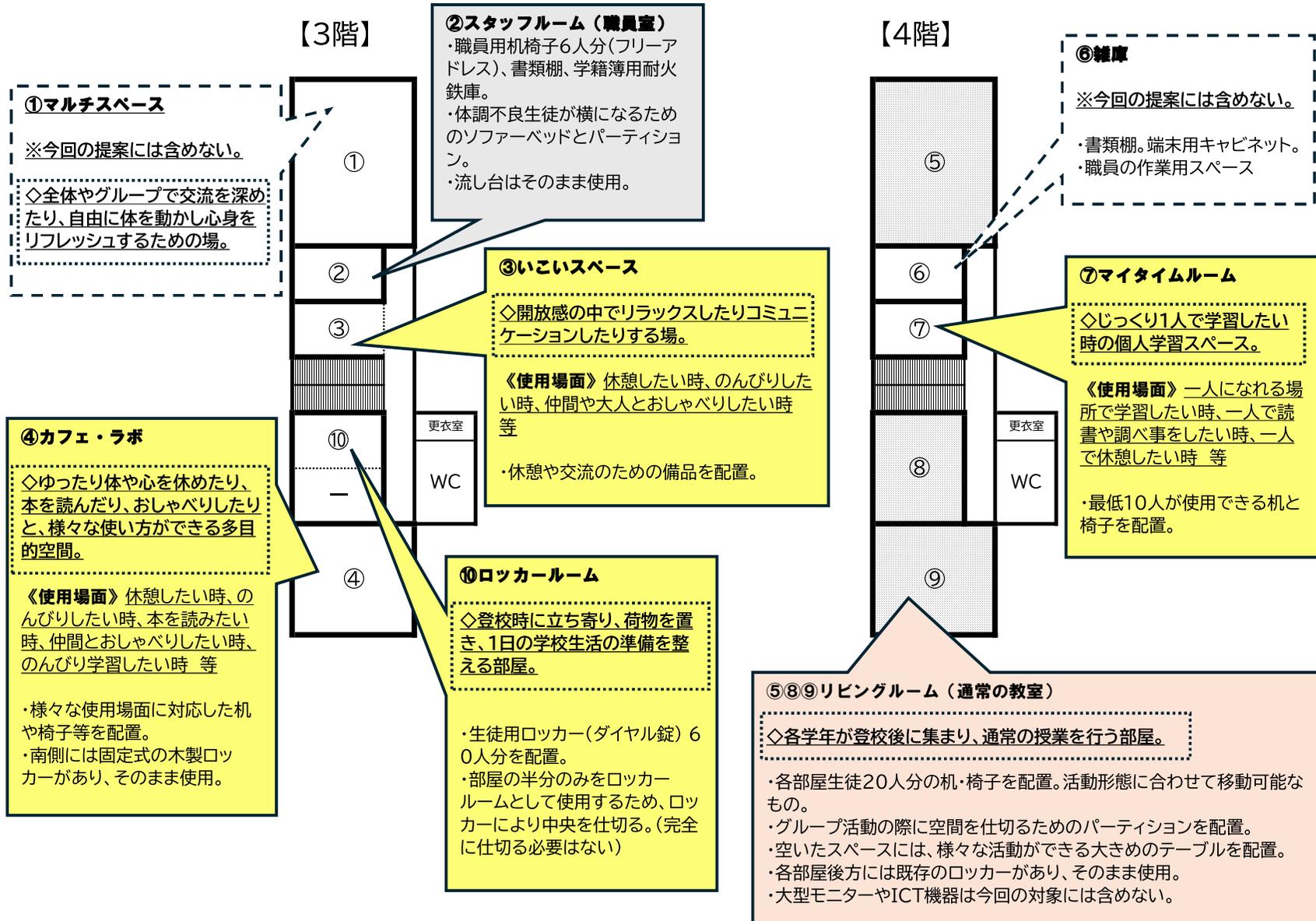
ア 必ず提案に含めるもの

No.	品名	規格等	数量
①	靴箱	・60人分	

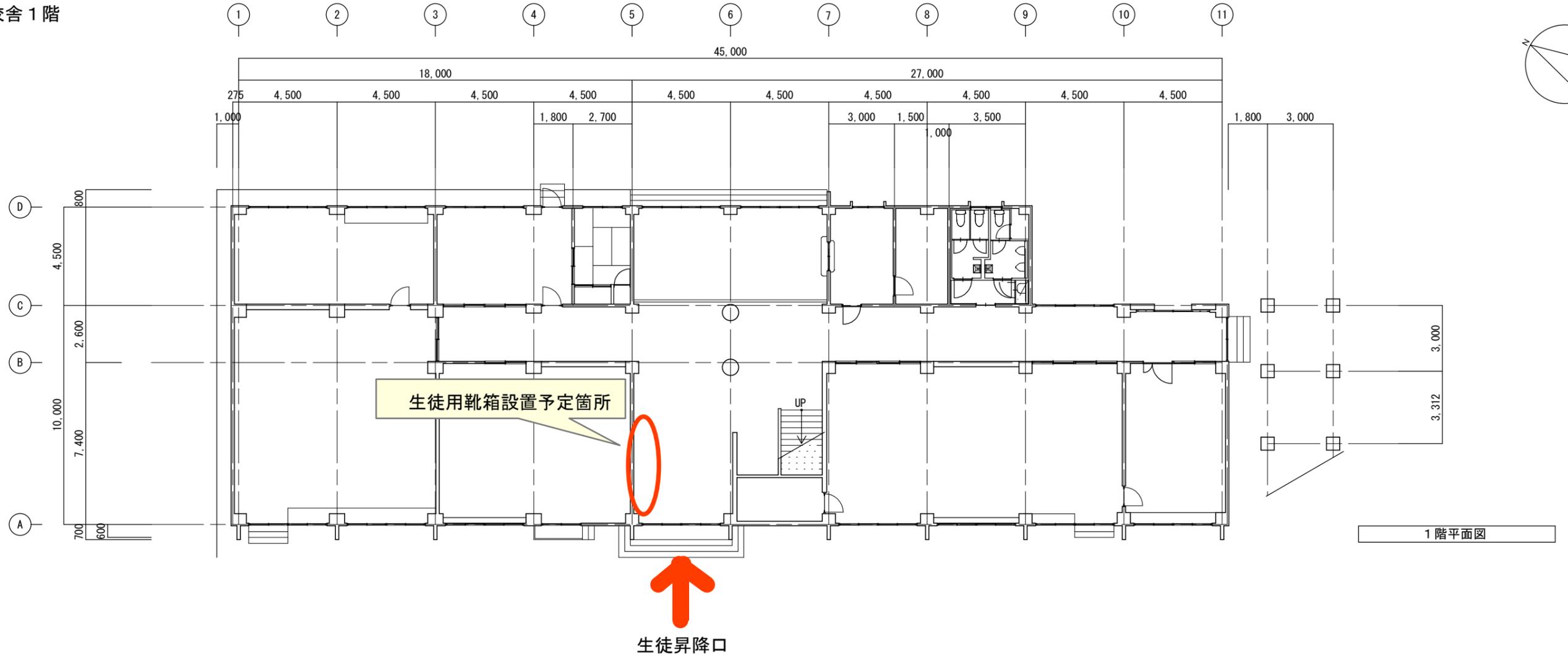
		・ W4200mm 以下	
--	--	--------------	--

- イ 既存のものでそのまま活用するもの
特になし
- ウ 今回の提案とは別に市が用意するもの（予定）
傘立て

別添資料1 学びの多様化学校 施設イメージ図



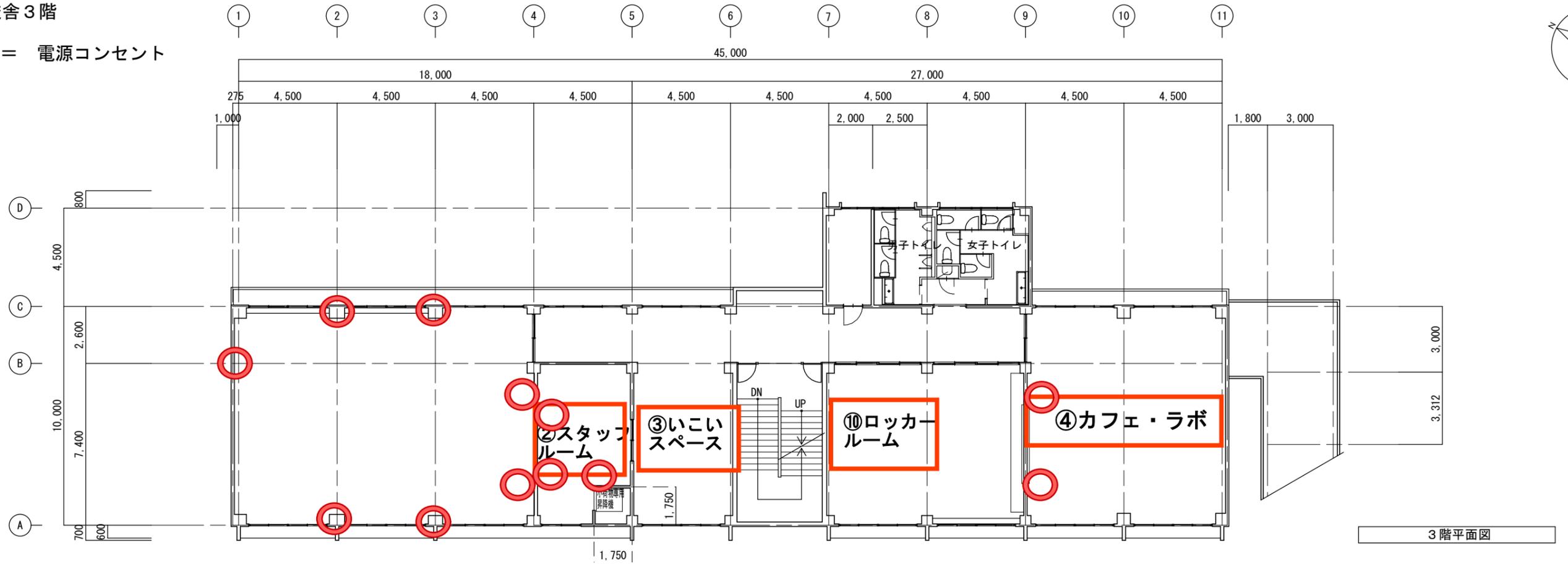
新通小東校舎1階



1階平面図

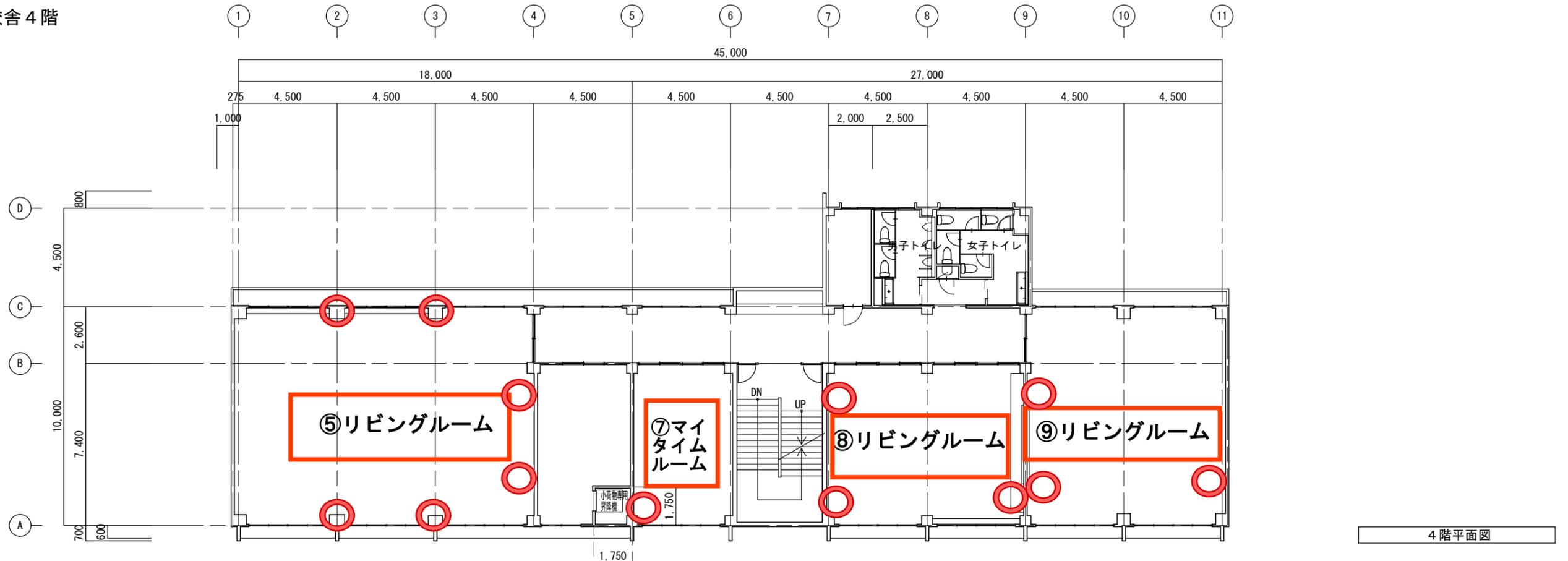
新通小東校舎 3階

○ = 電源コンセント



3階平面図

新通小東校舎 4階



4階平面図

3階いこいスペース



3階廊下



4階廊下

